

DIAM中国A株ファンド

追加型投信／海外／株式

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて中華人民共和国（香港を含みます。）の金融商品取引所に上場している中国株に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2019年12月17日～2020年12月16日

第10期	決算日：2020年12月16日	
第10期末 (2020年12月16日)	基準価額	21,205円
	純資産総額	714百万円
第10期	騰落率	29.5%
	分配金合計	0円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。
(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

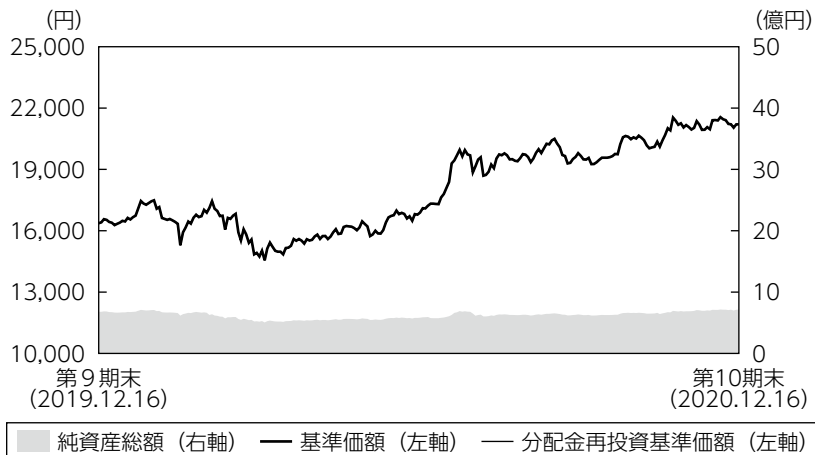
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



第10期首： 16,370円
 第10期末： 21,205円
 (既払分配金0円)
 騰落率： 29.5%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

新型コロナウイルスの感染拡大後、各国が金融・財政両面からの積極的な経済対策を行い、世界的に株式市場が上昇したこと、その中でもいち早く経済回復を果たした中国国内における消費等の力強さが改めて確認できたこと、それにより保有している一般消費財、生活必需品、テクノロジー、ヘルスケアといった好業績の企業の株式が大幅に上昇したこと等から、基準価額は上昇しました。

◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
D I A M中国A株マザーファンド	35.7%
D I A M中国株式 (除くA株) マザーファンド	15.7%

1万口当たりの費用明細

項目	第10期		項目の概要
	(2019年12月17日 ～2020年12月16日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	377円	2.090%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は18,043円です。
(投信会社)	(179)	(0.990)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(179)	(0.990)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(20)	(0.110)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	11	0.059	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(11)	(0.059)	売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(c) 有価証券取引税	7	0.041	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株式)	(7)	(0.041)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	93	0.518	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(92)	(0.511)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(1)	(0.003)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	489	2.708	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

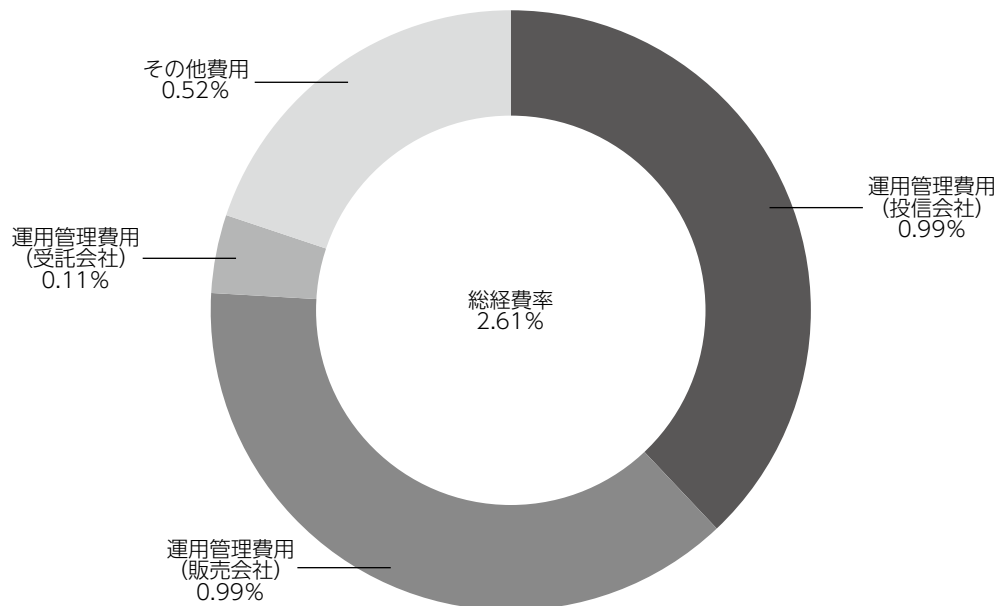
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.61%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2015年12月16日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2015年12月16日 期首	2016年12月16日 決算日	2017年12月18日 決算日	2018年12月17日 決算日	2019年12月16日 決算日	2020年12月16日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	16,117	13,661	17,470	13,753	16,370	21,205
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△15.2	27.9	△21.3	19.0	29.5
純資産総額 (百万円)	3,287	747	850	649	677	714

(注) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

投資環境

中国株式市場は、期初は中国国内の経済指標の改善や米中貿易協議における「第一段階の合意」への期待等から堅調に推移しましたが、その後、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴い大きく調整しました。しかし、中国国内においては過去最大規模の景気対策や徹底した感染封じ込め政策等が奏功し、株式市場は反発しました。期の半ばには世界的な株式市場の上昇に連動する形で推移し、かつ国内製造業の復活や消費の堅調さが確認され始めたことで、株式市場は底堅く推移しました。途中、米国政府による一部中国企業への制裁等で米中対立の激化が懸念されましたが、全般的に強い相場となりました。期末には、米国大統領選挙においてバイデン氏が当選を確実にしたことや新型コロナウイルスのワクチン開発においてポジティブなニュースが報じられたこと等から、株式市場は上昇幅を拡大させ、期を終えました。

為替市場は円高米ドル安の展開になりました。期初は安定的に推移していましたが、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けて、急速に円高米ドル安が進みました。その後、各国が積極的な景気対策を行ったことで株式市場は反発し、為替市場も円安米ドル高へと反発しました。しかし、FRB（米連邦準備理事会）が積極的な低金利政策、量的緩和政策を実施したため、日米の金利差縮小に伴い、ドル/円相場は円高ドル安の展開となりました。香港ドルは米ドルに連動するように固定されているため、対香港ドルでもほぼ同様の推移となりました。一方、人民元は、期の前半は米ドルに対して安定的に推移していましたが、米国の金融緩和の長期化観測に伴う米ドル安や中国の力強い景気回復、投資資金の流入等に伴い、期の後半にかけて人民元は上昇しました。

■ポートフォリオについて

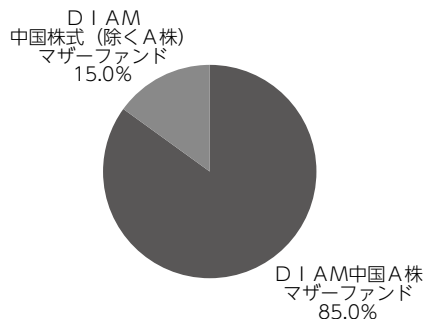
●当ファンド

D I A M中国A株マザーファンドが70～90%、D I A M中国株式（除くA株）マザーファンドが10～30%を基本配分比率とし、概ねこの割合となるよう、各マザーファンドの組入れを行いました。

●D I A M中国A株マザーファンドおよびD I A M中国株式（除くA株）マザーファンド

銘柄選択については、中間層の所得増加に伴う消費のアップグレードや都市化、テクノロジーの活用による新たなサービスの出現といった、中国経済の構造的な変化に伴い、その恩恵を受けられるテクノロジー、ヘルスケア、生活必需品、一般消費財といったセクターに注目し、好業績銘柄への重点投資を継続しました。

○マザーファンド組入比率 ※組入比率は組入れているマザーファンドの時価評価額の合計に対する割合です。



分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2019年12月17日 ～2020年12月16日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－％
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	11,205円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、中国A株の実質組入比率が70%程度以上となるよう、D I AM中国A株マザーファンドへの投資を行います。また、D I AM中国株式（除くA株）マザーファンドへの投資も行い、実質的な株式の組入比率については高位を維持します。

●D I AM中国A株マザーファンドおよびD I AM中国株式（除くA株）マザーファンド

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大後、中国経済は世界で最も早い段階で回復にこぎつきました。製造業や貿易、小売業など幅広い業種で堅調な回復ぶりが見てとれます。中国の企業業績についても、国内の経済活動の再開や世界経済の緩やかな回復のもと、早い段階で成長軌道に戻ると考えています。その一方で、米中関係の動向や香港情勢の緊迫化等、政治的、経済的緊張は今後も続くことが予想されます。また、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大は依然として続いており、今後それがいつ、どのような形で収束するのか、予断を許さない状況であり、中国を取り巻く環境は一層厳しさを増していると考えています。当ファンドでは、そのようなリスク要因を注視しつつ、都市化や消費のアップグレード等の構造的な変化を捉え、テクノロジー、ヘルスケア、消費、生活必需品といった好業績が見込まれる内需関連株に引き続き重点投資を行う予定です。

お知らせ

■組入マザーファンドにおける投資助言契約終了に伴い、約款に所要の変更を行いました。
(2020年3月17日)

■当ファンドが投資対象とするマザーファンドにおいて、Asset Management One Singapore Pte. Ltd.との投資助言契約終了に伴い、約款に所要の変更を行いました。

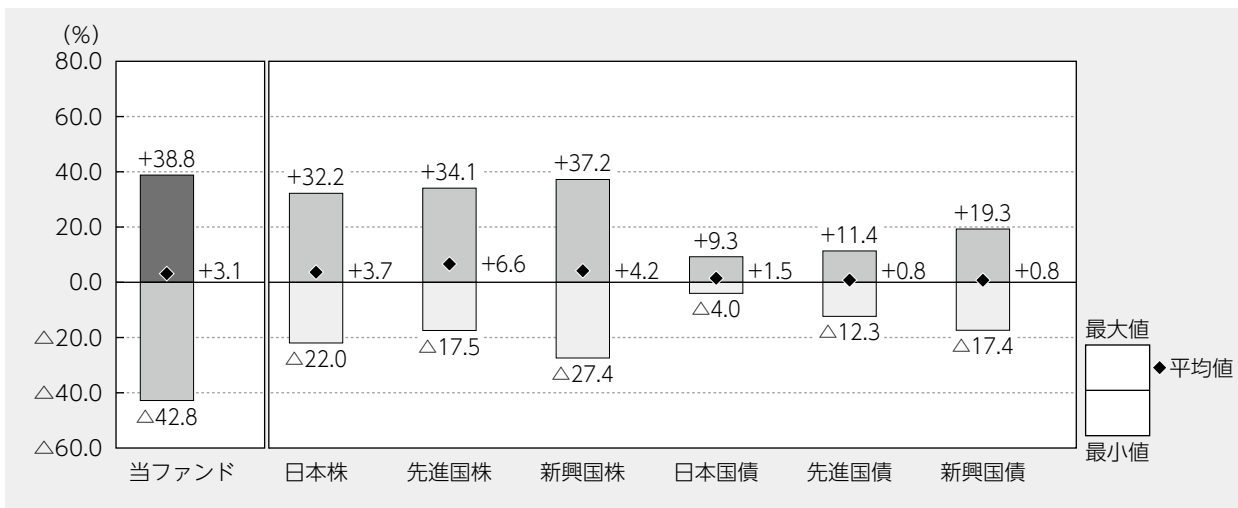
(D I AM中国A株マザーファンド：2020年3月17日)

(D I AM中国株式（除くA株）マザーファンド：2020年3月17日)

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2010年12月30日から2025年12月16日までです。	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	D I A M中国A株 ファンド	D I A M中国A株マザーファンド受益証券およびD I A M中国株式（除くA株）マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	D I A M中国A株 マザーファンド	中華人民共和国（香港を含みます。）の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）の人民元建株式を主要投資対象とします。
	D I A M中国株式 （除くA株） マザーファンド	中華人民共和国（香港を含みます。）の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）の株式を主要投資対象とします。
運用方法	主として、マザーファンド受益証券への投資を通じて、中国株に投資します。中国A株の実質組入比率は、原則として通常時には純資産総額70%程度以上を維持することをめざします。実質的な株式の組入比率は、原則として高位を保つこととします。実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。	
分配方針	決算日（原則として12月16日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の利子配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2015年12月～2020年11月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容 (2020年12月16日現在)

◆組入ファンド等

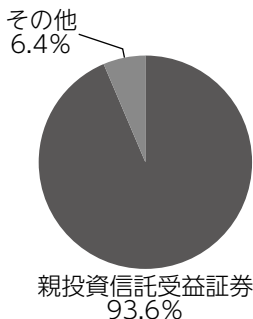
(組入ファンド数：2ファンド)

	当期末
	2020年12月16日
D I A M中国A株マザーファンド	79.5%
D I A M中国株式 (除くA株) マザーファンド	14.1
その他	6.4

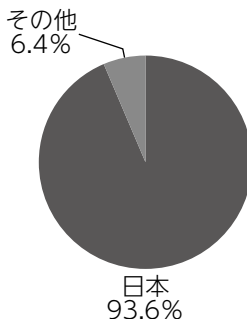
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

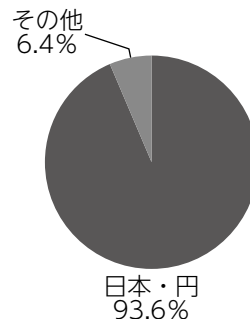
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

純資産等

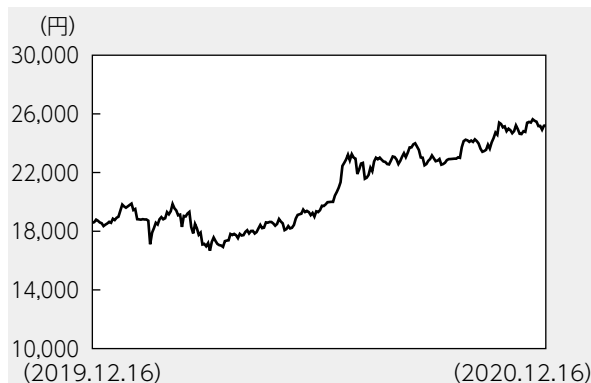
項目	当期末
	2020年12月16日
純資産総額	714,176,104円
受益権総口数	336,792,707口
1万口当たり基準価額	21,205円

(注) 当期中における追加設定元本額は83,272,689円、同解約元本額は160,358,103円です。

組入ファンドの概要

[D I AM中国A株マザーファンド] (計算期間 2019年12月17日～2020年12月16日)

◆基準価額の推移



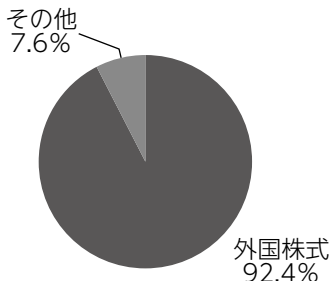
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
PING AN INSURANCE GROUP CHINA	中国・元	6.9%
KWEICHOW MOUTAI CO LTD	中国・元	4.4
CHINA MERCHANTS BANK CO LTD	中国・元	3.8
CHINA TOURISM GROUP DUTY FREE CORP LTD	中国・元	3.4
MIDEA GROUP CO LTD	中国・元	3.4
FOSHAN HAITIAN FLAVOURING & FOOD CO LTD	中国・元	2.4
JIANGSU HENGRUI MEDICINE CO LTD	中国・元	2.4
LUXSHARE PRECISION INDUSTRY CO LTD	中国・元	2.4
WULIANGYE YIBIN CO LTD	中国・元	2.3
INDUSTRIAL BANK CO LTD	中国・元	2.2
組入銘柄数	75銘柄	

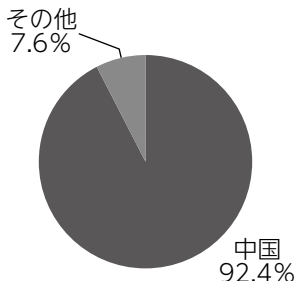
◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式)	11円 (11)	0.054% (0.054)
(b) 有価証券取引税 (株式)	9 (9)	0.041 (0.041)
(c) その他費用 (保管費用)	100 (100)	0.481 (0.478)
(その他)	(1)	(0.003)
合計	120	0.576

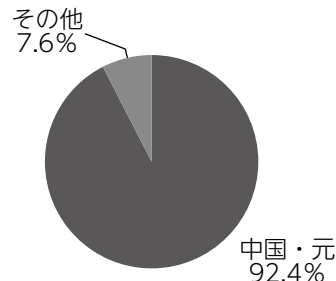
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 1万口当たりの費用明細の金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額(20,886円)で除して100を乗じたものです。なお、費用項目の概要及び注記については2ページ(1万口当たりの費用明細)をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 国別配分については、発行国(地域)で分類しています。

(注5) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

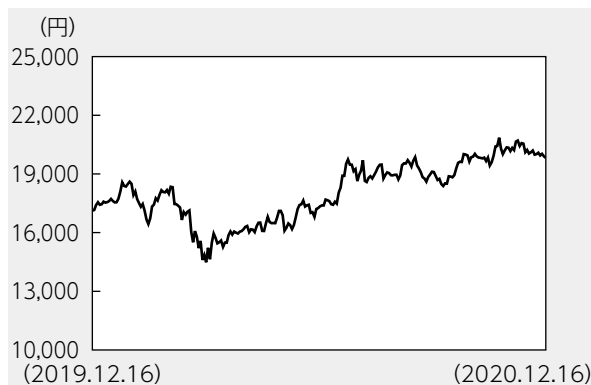
(注6) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注7) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)に記載されています。

【DIAM中国株式（除くA株）マザーファンド】

（計算期間 2019年12月17日～2020年12月16日）

◆基準価額の推移



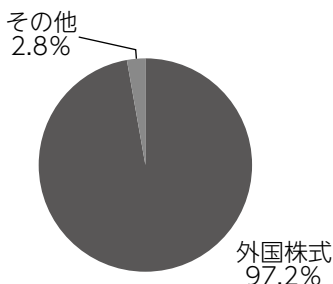
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
TENCENT HOLDINGS LTD	香港・ドル	16.4%
ALIBABA GROUP HOLDING LTD-ADR	アメリカ・ドル	15.9
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	香港・ドル	7.4
CHINA CONSTRUCTION BANK	香港・ドル	7.0
KINGDEE INTERNATIONAL SOFTWARE GROUP CO LTD	香港・ドル	5.3
GEELY AUTOMOBILE HOLDINGS LTD	香港・ドル	4.3
NEW ORIENTAL EDUCATION & TECH	アメリカ・ドル	3.9
GREENTOWN SERVICE GROUP CO LTD	香港・ドル	3.6
SUNNY OPTICAL TECHNOLOGY GROUP CO LTD	香港・ドル	2.9
SINO BIOPHARMACEUTICAL	香港・ドル	2.6
組入銘柄数	26銘柄	

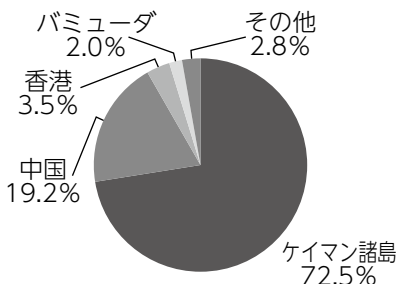
◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式)	17円 (17)	0.094% (0.094)
(b) 有価証券取引税 (株式)	9 (9)	0.051 (0.051)
(c) その他費用 (保管費用 その他)	142 (141) (1)	0.787 (0.781) (0.006)
合計	168	0.931

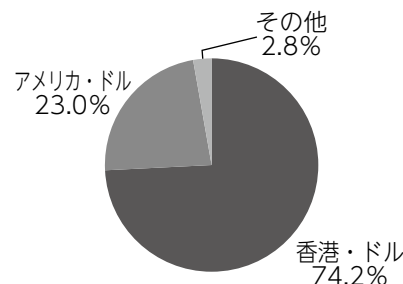
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 1万口当たりの費用明細の金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（18,077円）で除して100を乗じたものです。なお、費用項目の概要及び注記については2ページ（1万口当たりの費用明細）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 国別配分については、発行国（地域）で分類しています。

(注5) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注6) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注7) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所（㈱東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、㈱東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(このページは白紙です)

